

松原俊夫狛江市長の挨拶

(ビデオメッセージ)

みなさん、こんにちは。狛江市長の松原です。
2年振り、16回目の「こまえ平和フェスタ 2021」が開催されます。心からお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、様々なイベントや事業が中止や延期となっている中、ウィズコロナ時代に即したオンラインを活用しての開催ということで、実行委員会の皆様をはじめ関係者の皆様におかれましては大変なご苦勞があったかと推察いたしますと共に、深く敬意を表します。

今年で終戦から76年が経過しました。戦争を知らない世代が多くなり、戦争体験の話を聴く機会も少なくなってきました。悲惨な歴史を風化させることなく、次世代に語り継いでいくことは今を生きる私たちの大切な責務だと考えています。

世界各地では今なお紛争や対立が起こっており、多くの尊い命が犠牲となっています。今こそ平和について考え、平和の尊さ、平和への願いを一人でも多くの方へ語り継いで行かなくてはなりません。

狛江市では昭和57年から平和宣言都市として啓発事業を実施するなど平和への思いを発信しています。今後とも市民の皆様と共に平和を求め、実現する街づくりを進めていきたいと考えております。

結びに、本日の「こまえ平和フェスタ 2021」がご覧いただいている皆様のみならず子どもから大人まで多くの市民の方々にとって平和の大切さについて改めて考え、理解を深めていただく有意義な機会となることを祈念申し上げまして、私からの挨拶とさせていただきます。

